

令和 8 年 9 月 16 日

第四中学校保護者様

上田市立第四中学校長 盛野 憲俊

学校評価アンケート結果【前期】まとめ

処暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
以前ご協力いただきました学校評価アンケートを集計し考察をいたしました。結果を全職員で共有して、本校の良さや課題・改善点を検討しています。また、次回は来年の 1 月に実施予定です。今後とも保護者の皆様の、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

I 生徒アンケート集計 (n=462)

	質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
問 1	学校や学級の生活の決まりやルールを守り(服装や時間なども含め)、決まりよく学校生活を送っている	61.7	32.0	4.3	1.9
問 2	自分から進んで、相手に聞こえる声であいさつしている	41.1	40.3	16.9	1.7
問 3	校舎に対する感謝の気持ちをもって、隅々まできれいに清掃に取り組んでいる	54.1	39.0	5.8	1.1
問 4	歌唱活動に積極的に取り組んでいる	52.8	36.4	8.7	2.2
問 5	学校へ行くことが、楽しい	48.7	34.6	12.6	4.1
問 6	生徒会活動、学級の係活動や当番活動、学校行事などで、仲間と力を合わせながら、意欲的に活動に取り組んでいる	57.6	35.1	5.8	1.5
問 7	自分のよさや友のよさを理解し、学校生活でいかそうとしている	57.4	34.6	6.7	1.3
問 8	授業では、その時間の目標（めあて）が示され、やるべきことがよくわかる	49.8	40.3	7.8	2.2
問 9	チャイム着席や話を聞く姿勢、友との学びあいなど授業のルールを意識して学習に取り組んでいる	56.7	35.7	5.8	1.7
問 10	授業の中で、仲間と関わりながら自分の考えを深めたり、学び合ったりしている	56.1	34.6	6.5	2.8
問 11	プランニングタイムで学習の内容を確認し、家庭学習を行うことができた	40.7	34.4	18.6	6.3
問 12	いろいろな友達や先生と接したり、話したりする機会を増やすことができた	62.3	30.7	5.8	1.1
問 13	先生は話を聞いたり、相談にのったりしてくれる	69.9	24.5	3.5	2.2
問 14	困ったときに話したり、相談したりできる人がいる	69.9	22.5	5.4	2.2

II 保護者アンケート集計 (n=174)

	質問内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
問 1	四中生は、気持ちのよいあいさつができる。	18.7	55.6	20.5	5.3
問 2	お子さんは、学校を楽しみにして、登校している。	27.6	50.6	17.2	4.6
問 3	お子さんは、学校に気心が知れた友達や先生がいる。	54.7	37.8	5.8	1.7
問 4	学校は工夫しながら分かりやすい授業づくりに努めている。	25.4	61.3	11.6	1.7
問 5	学校は、学習計画を立てるプランニングタイム、振り返りテスト、放課後学習会などを用いて、主体的な学びをする環境を整えている。	26.0	64.2	8.7	1.2
問 6	ご家庭では、お子さんが立てた学習の計画（プランニングタイムの計画）を確認して、家庭学習に取り組んでいる。	13.8	39.1	32.8	14.4
問 7	学校は、生徒の主体的な活動育む、生徒会活動や総合的な学習を実践している。	23.1	67.1	8.7	1.2
問 8	学校では生徒の話をよく聞き、生徒に寄り添い、また状況に応じて毅然とした指導が行われている。	23.1	56.6	18.5	1.7
問 9	多様な教員が生徒を支え、生徒が相談しやすい環境づくりに寄与している。	23.8	53.5	20.9	1.7
問 10	教育相談の実施や相談室、サポートルームの設置など個に応じた相談・支援をしている。	25.4	61.8	12.1	0.6
問 11	学校は、学校だよりや学年・学級通信、学校webページなどで、保護者や地域に発信をしている。	40.5	53.8	3.5	2.3

Ⅲ まとめと考察

皆様から寄せられた、記述によるご意見・ご要望に対して、現在の範囲でお伝えできる事柄について回答いたします。なお、紙面の都合上、抜粋して回答とさせていただきます。また、アンケートの内容については、後期の課題として全職員で共有し、課題となるものについては改善に向けて取り組んでいきます。

(1)学習について

①先生によって授業の仕方は色々あると思いますが、できたらたまに先生同士でも他の先生の授業をみていただき、なるべく分かりやすい授業をしていただけるとありがたいです。

回答 お互いの授業を見合い分かりやすい授業のために研修していきます。昨年度から本校では「授業のユニバーサルデザイン化」＝誰にもわかりやすい授業改善に取り組んでいます。今年度も講師の先生をお招きして研修や実践をしてきました。その一環として、教師同士で授業を見合い、生徒や授業について職員会で意見交換する時間を設け、授業改善に取り組んでいます。後期も授業のUD化に向けてとりくんでいきます。

(2)生活指導・生徒指導について

①交通安全教室を行った事は知っていますが、自転車通学の生徒の交通ルールやマナーが守られておらず、車を運転していて危険を感じることがあります。生徒だけでなく、保護者への交通安全指導も含め、指導を徹底していただけると幸いです。

回答 その都度指導をしていきます。街頭指導をおこなったり、交通安全や交通ルールの啓発をしたりしてこれからも交通安全指導を継続して行っていく予定です。今年度来ていただいた上田署の方の話では、コロナ以降「保育園や小学校で交通安全教室などが行われておらず、交通ルールを知らない子どもたちが多い。」とのご指摘を受けました。本校でも交通ルールを知らない、習っていないという生徒もいる実態を踏まえ、指導と啓発をしていきます。部活動の地域クラブ化で自転車に乗る生徒も増えると思われます。ぜひご家庭でも、今まで当たり前知っている交通ルールについて再度お子さんにご指導していただけますようお願いいたします。

②生徒さん達のお迎えのために、八十二長野銀行三好町支店様の駐車場に止めている保護者様がいらっしゃいますが、大丈夫なんでしょうか？

回答 近隣の施設より生徒の送迎の車が、施設の利用者の迷惑になっているというお話をいただくことがあります。また、敷地内を通る車のスピードが速くて危険だとの指摘もありました。施設の方からは、利用者の駐車場であることを周知していただき、利用者の迷惑にならないようにしてほしいと要請がありました。

(3)施設・運営について

①1 学年保護者です。親も子も中学校生活は初めてで何もかもがわからないのに、学校からの発信がなさすぎで不安しかありません。学年通信はどのような頻度で発行されるのでしょうか？お金に関わるようなことや、大事なお知らせは紙ベースでなくテトルで発信をお願いしたいです。

回答 学校の全体にかかわる通知は現在ほぼテトルでの配信になりました。提出の必要があるものは紙で配布することが多くなっています。またご指摘の学年通信は各学年より、ひと月に1回の発行は行われています。その際学校の月暦が掲載されて行事や時間割が分かるようになっています。また、テトルの配信ですが、全校での既読率が約68%となっており、まだまだ配信での連絡が浸透していないため、確実に生徒にわたる紙での配布が多くなっているのが現状です。今後すべて配信に切り替えることができるか検討していきます。

(4)その他(うれしいお言葉)

①2 年生になり、思春期、反抗期真っ只中ですが、今のクラスでよかったという言葉をよく聞きます。体調によっては登校できない日もありますが、主担当の先生は本当に丁寧に関わってくださり、そのおかげで登校することができています。学校での様子もこまめに教えていただけており、家庭だけではどうにもならないことも多く、先生のお話から気付かせて頂くことも多いです。本当に毎日ありがとうございます。

回答 中学生は心身ともに大きく成長する大切な時期であり、時に迷いや葛藤も生じます。家庭と学校が密に連携を取り、お子様の変化や変化の兆しを共有できていることが、安心して学校生活を送る大きな支えになっています。引き続き、変わらぬご理解とご協力をお願いします。